

夕方の惑星の動き クラブの前から見てみよう 金星、木星、水星

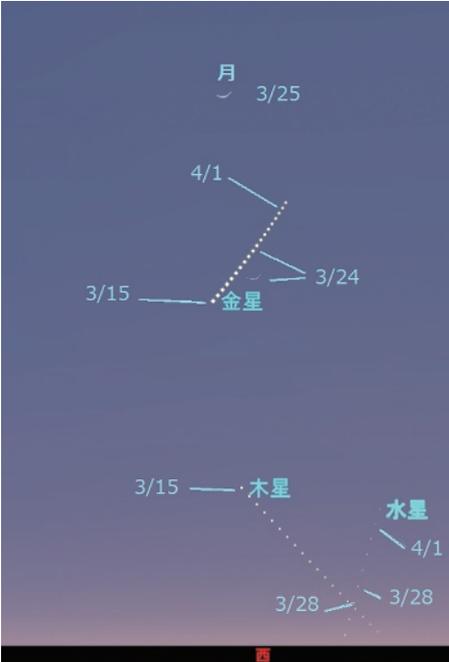


図2. 6時30分の西空の惑星の位置

図2は、6時30分の西の空の惑星と月の様子です。3月15日から4月2日まで、1日おきの惑星と月の場所をステラナビゲータというPCのアプリで描いてみました。

図の中の3/15などは日付で、そのときに線の先にある天体の場所を示しました。3月24日には月と金星が近づき、3月28日には水星と木星が近づきます。水星は見つけにくいのですが、見つけるチャンスです。金星と木星は毎日だんだん離れていきます。金星と木星はとても明るいのですぐにわかりますから、本当にこんな風に見えるのか、ぜひチェックしてみましょう。

わたなべ よしや(科学館学芸員)

■3月のクラブ■

3月19日(日) 10:10 ~ 10:45ごろ

◆集合: プラネタリウムホール(地下1階)
9:30~9:55の間に来てください

◆もちもの: 会員手帳・会員バッジ

◆内容: 10:10~10:45 プラネタリウム「春休みの天体観察」見学

- ・途中からは入れません。ちこくしないように来てください。
- ・プラネタリウムは、一般の方と一緒に見学していただけます。ご家族の方も、観覧券をご購入のうえご覧いただけます(※満席の場合はご覧いただけません)。
- ・12月のクラブでは、「てんじ場たんけん」は行いません。

※変更等がある場合があります。

クラブ当日についての詳細は、科学館公式ホームページのお知らせ欄(<https://www.sci-museum.jp/>)または右の2次元コードよりご確認ください。また、科学館の最新情報も合わせて科学館公式ホームページにてご確認ください。

